

屋外用 CCD カメラ AT-3100



目次

安全上のご注意 P.2

はじめに

パッケージ内容の確認	P.4
製品仕様	P.5
各部名称と寸法	P.6
カメラの特性について	P.8

別売オプションのご紹介 P.9

接続と配線

配線イメージ	P.10
配線ルートの確保	P.10
取付け前の映像確認	P.11

カメラの取付け

壁面取付けの場合	P.12
天井取付けの場合	P.14

保証書 裏表紙

取扱説明書

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。
本書は、保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

■絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 **注意** (警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左の例は感電注意)

 **禁止** の行為であることを告げるものです。(左の例は分解禁止)

 **行為を強制したり指示する内容を告げるものです。**
(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

 **免責事項**

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

警告

 **水などがかからないようにしてください**
■本製品の上に(花瓶・植木鉢・コップ)や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

 **分解・改造しないでください**
■本機を分解・改造しないで下さい。事故・火災・感電の原因となります。

 **異常状態で使用しないでください**
■発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して下さい。煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。

 **この機器の取扱について**
■表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
■本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
■濡れた手で本製品に触れないで下さい。感電の原因となります。

 **異物が入った時は**
■本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
■異物や水が本機内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

 **落としたり、破損したときは**
■本機を落とししたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡下さい。

注意

 **設置場所について**
■ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
■湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
■炎天下の車中等に放置しないで下さい。製品が加熱・変形・溶解することがあります。

 **この機器の取扱について**
■本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
■ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

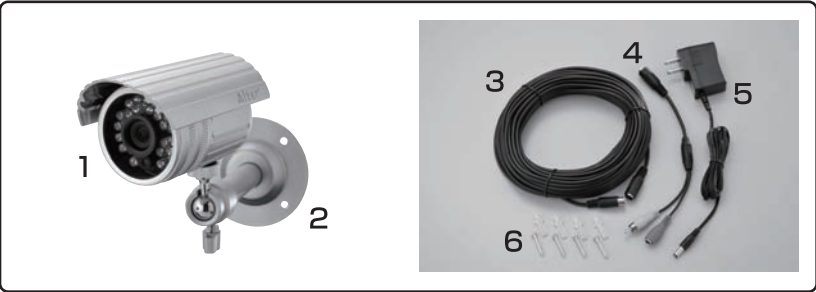
 **ご使用にならないときは**
■ご使用にならないときは、安全のためACアダプターと接続を行わないで下さい。

 **本機の上に重い物を置かないで下さい**
■重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

はじめに

■パッケージ内容の確認

製品のパッケージを開封されますと、下記の物が入っておりますのでご使用前にご確認下さい。



※付属品の外観や仕様は改良の為予告なく変更する場合があります。

- | | |
|----------------|----|
| 1. AT-3100本体 | ×1 |
| 2. 取付けブラケット | ×1 |
| 3. 接続ケーブル(20m) | ×1 |
| 4. 先端ケーブル(2又) | ×1 |
| 5. ACアダプター | ×1 |
| 6. 取付け用ネジセット | ×1 |
| 取扱説明書(本書) | ×1 |
| 保証書(本書裏表紙) | |

■製品仕様

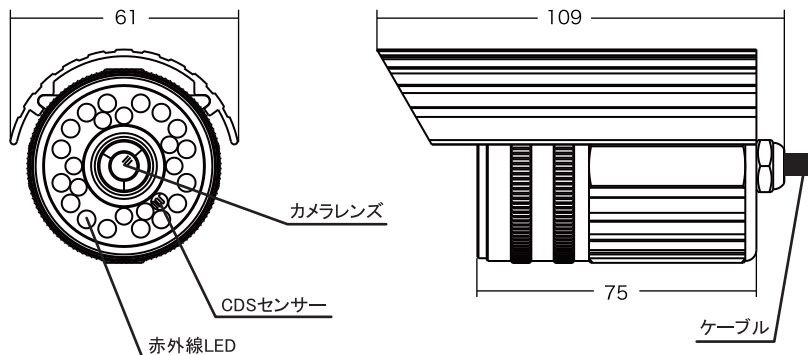
撮像素子	1/3型 SONY Super HAD II CCD
有効画素数	25万画素
撮像方式	NTSC(カラー)
レンズ	3.6mm f: 2.0
映像出力	1.0Vp-p 75Ω
同期方式	内部同期
水平解像度	470 TV Lines
最低被写体照度	カラー:0.02Lux 赤外線:0Lux
S/N比	48dB
画角(視野角)	水平:65° 垂直:48°
赤外線LED数	24個
赤外線投光距離	最大7m
シャッター速度	1/60〜1/100,000(自動)
ホワイトバランス	自動
映像出力端子	RCAピンプラグ(黄色)
音声出力端子	-(なし)
保護等級	IP66相当
消費電流	80mA(通常) 240mA(赤外線ON時)
消費電力	3W(最大)
電源・電圧	DC 12V(専用アダプター)
動作温度範囲	-10〜+45℃
外形寸法(mm)	61(W)×57(H)×102(D)
質量(本体)	約110g
月々の電気代	約30円

はじめに

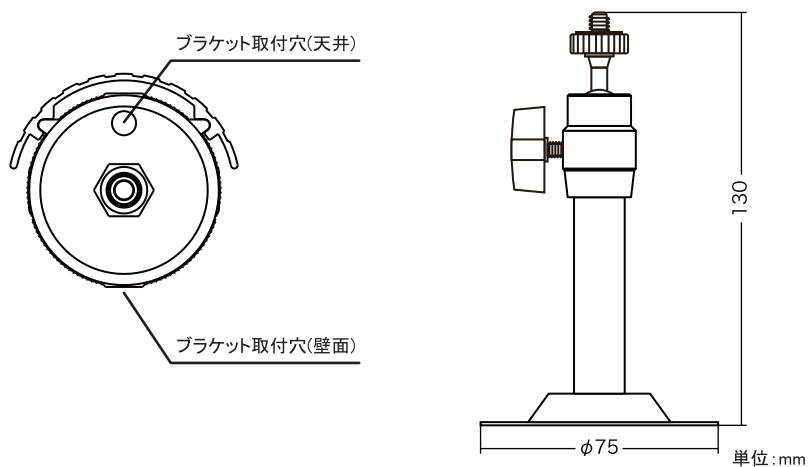
■各部名称と寸法

製品の各部名称は以下のようになります。
本書では操作説明時の名称等で以下の名称が使用されております。

●カメラ本体

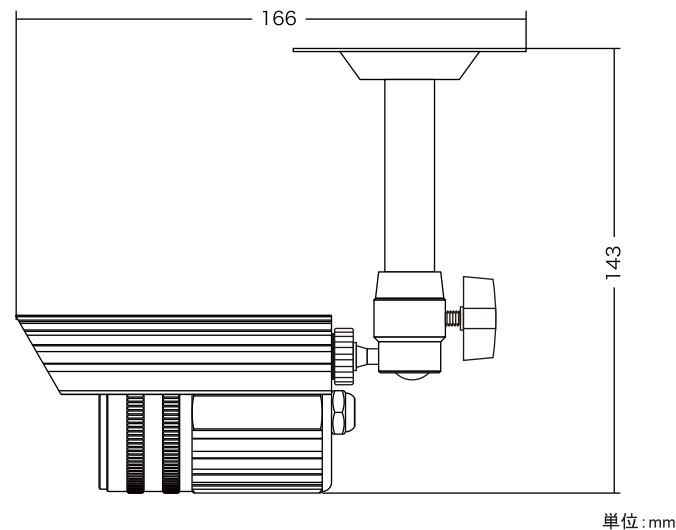
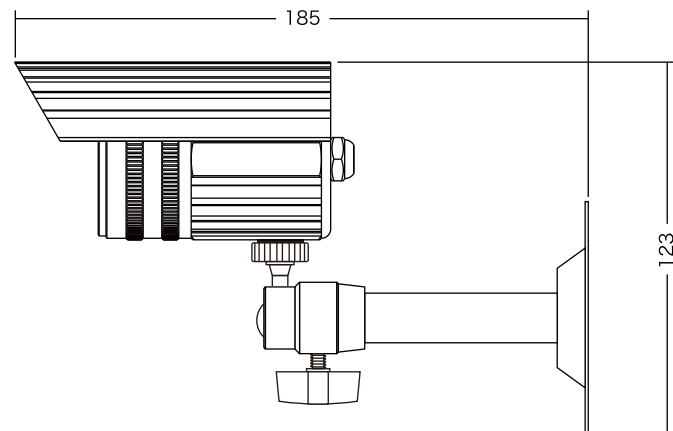


●取付けブラケット



●取付寸法

※取付寸法はネジ等の取付状況で記載の数値と異なる場合があります。



はじめに

■カメラの特性について

本項目はお客様が本製品をご使用する際に必要な情報、注意点を記載しております。ご使用前に下記内容をよくお読みになり製品の特性や最適な設置環境等をご理解いただいてからご使用下さい。

●カメラの防水性(保護等級)について

IECが定める保護等級[IP66]に相当する防水仕様となっております。水や雨のかかる場所でもご使用頂けます。屋外駐車場、玄関先など様々な場所へ設置可能です。

※本機は防水、防塵構造ですが高湿度の環境や水没状態での利用はできません。



●昼間撮影について

直射日光や強い光が当たる場所(逆光状態)や背景が白っぽい場所、では被写体の映像が映りにくくなります。

本製品は可視光の他に赤外線を映すレンズが搭載されているため、撮影環境や被写体の材質によって実際に見える色とは異なって映ることがあります。

●植物等が白く変色して写る

本機は、夜間撮影のために赤外線を捕らえるレンズを搭載しております。昼間撮影時、太陽光に含まれる赤外線を強く反射する素材(植物の葉やナイロン素材)を撮影した際に白っぽく変色して映る場合があります。製品の仕様上起きる現象であり故障ではありません。

●夜間撮影について

夜間撮影時はカメラから赤外線を投光し被写体が赤外線を受けることで映像の撮影が可能になります。

[AT-3100]は約7m赤外線撮影が可能です。

しかし、赤外線の投光範囲内に被写体が無い場合は何も映らない状態となります。

また、夜間は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。

別売オプションのご紹介

本機をさらに快適・有効にご利用いただくために別売のオプションをご用意しております。

お求めの際は当製品をお買い上げの販売店でご購入またはご注文いただくか弊社まで直接お問い合わせ下さい。

クリップ型ブラケット

CB-04

価格 : オープンプライス

JAN : 4560270960368



ネジ止めできない場所でもクリップで挟んでカメラを固定する事ができます。

延長ケーブル

AL-610 (10m)

価格 : オープンプライス

JAN : 4560270960054



AL-620 (20m)

価格 : オープンプライス

JAN : 4560270960061

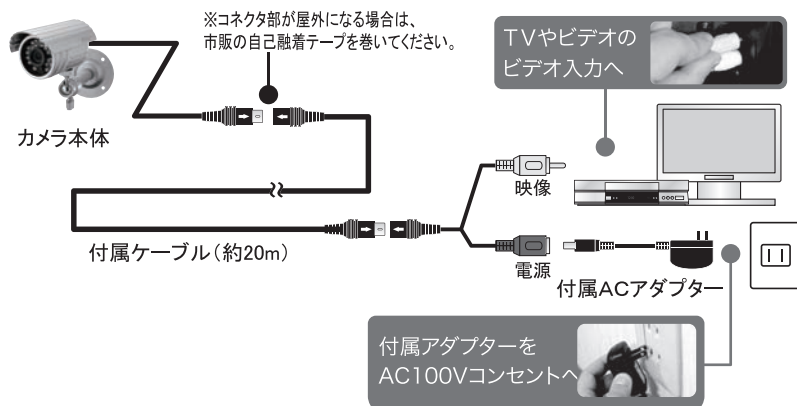


付属のケーブルで距離が足りない場合にご利用ください。
本製品の総延長距離は最大で40mまでを推奨しております。

接続と配線

■配線イメージ

ケーブルの接続イメージは以下に行います。



■配線ルートの確保

カメラの配線は壁伝いに行います。
設置場所からモニター位置まで配線ルートをあらかじめ想定し、ケーブルの距離が十分であるか確認してください。
また、カメラのケーブルは手の届かない場所や周囲から見えにくい場所を選んで配線することをお勧めいたします。必要に応じて市販のモールやPF管、パイプ等を利用して配線を隠す方法もあります。

●屋外から屋内へのケーブル引き込み

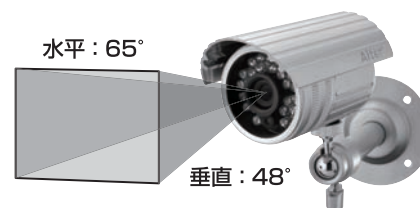
屋内への配線の引き込みはエアコンのダクトや換気扇やドアサッシの隙間を利用して行うと設置が容易です。
一般的にドアやサッシ上部の角には5mm程度の隙間が確保されています。
配線の際はドアの開閉でケーブルを傷つけないように慎重に確認・設置を行ってください。
どうしても引込み場所が無い場合は、壁面に15mm程度の穴を開けて引込んでください。

※設置において電気工事や専門知識、資格が必要になった場合は、必ず専門の業者や知識のある方に作業を依頼してください。

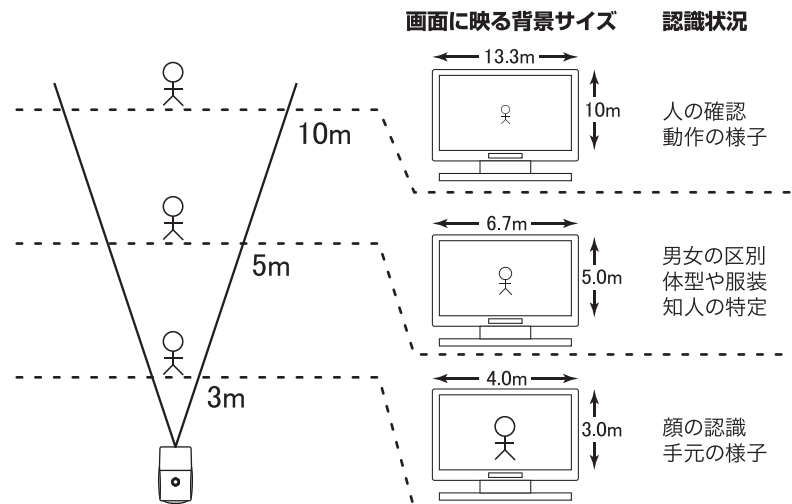
■取付け前の映像確認

実際にカメラを設置する前に、設置予定の場所にてカメラの撮影範囲や色合い、画質等の映像確認を行ってください。
カメラ取付け後は、向きの変更等のわずかな調整しかできませんので必ずカメラ設置前に確認してください。

●撮影角度(画角)



●撮影距離と範囲



カメラの取付け

カメラの映像確認や配線ルートを決めたらカメラを壁面または天井に固定します。
取付け方法は以下の記載を参考に行ってください。

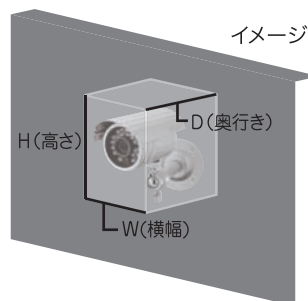
■壁面取付けの場合

●取付けスペースの確保(壁面)

取付け予定の場所に以下のスペースを確保してください。

必要なスペースサイズ

W150xH150xD230 mm



●ブラケットの固定(壁面)

1.取付け場所の位置決め

ブラケットを壁面に押し当て、取付ける位置を決めます。

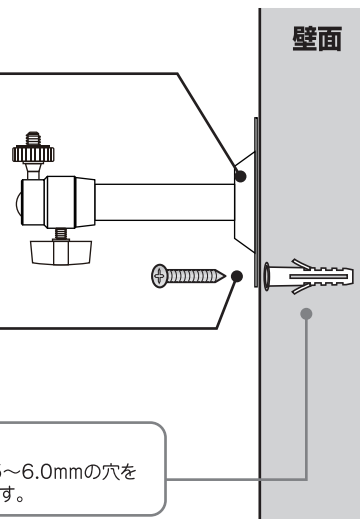
※位置を決めたら壁面にペン等でブラケットの輪郭を書いておくとう設置がかんたんです。

2.ドライバーを使ってネジ締め

付属の“取付けネジ”を使って取付けブラケットを固定(4箇所)します。

コンクリート面に取付ける場合

コンクリートの壁面に設置する際は、予め壁にφ5.5～6.0mmの穴を開けて付属の“コンクリートアンカー”を打ち込みます。



●カメラとブラケットの取付け(壁面)

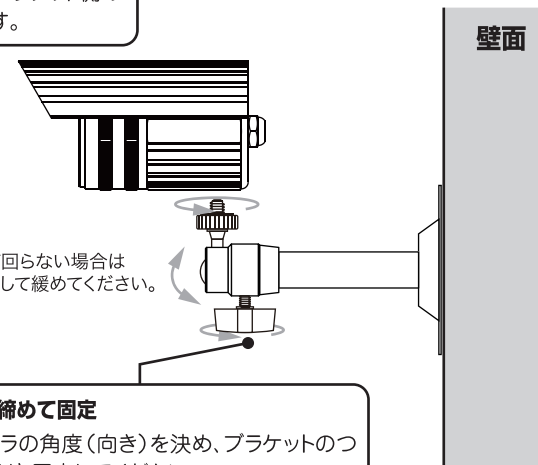
1.カメラをブラケットに取付ける

カメラ下側のブラケット穴とブラケットのネジ穴をあわせてブラケット側のネジを回して固定します。

※ブラケット側のネジが回らない場合はブラケットのつまみを回して緩めてください。

2.ブラケットのつまみを締めて固定

カメラを取付けたらカメラの角度(向き)を決め、ブラケットのつまみを手で締めてしっかりと固定してください。



取付け前に設置箇所の素材や強度を確かめてください

カメラとブラケットを合わせた重量はおよそ330gとなります。

取付け予定の耐荷強度をご考慮の上、取付けを行ってください。

付属のネジ、アンカーでは取付けできない素材の場合、ご自身で壁材にあったネジ等をご用意ください。

カメラの取付け

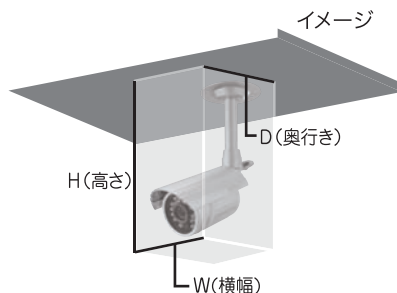
■壁面取付けの場合

●取付けスペースの確保(天井)

取付け予定の場所に以下のスペースを確保してください。

必要なスペースサイズ

W200xH280xD200 mm



●ブラケットの固定(天井)

1.取付け場所の位置決め

ブラケットを壁面に押し当て、取付ける位置を決めます。

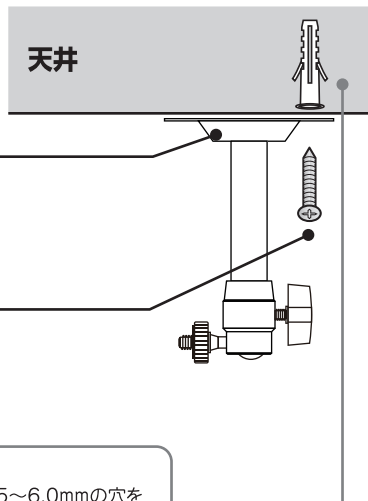
※位置を決めたら壁面にペン等でブラケットの輪郭を書いておくと設置がかんたんです。

2.ドライバーを使ってネジ締め

付属の“取付けネジ”を使って取付けブラケットを固定(4箇所)します。

コンクリート面に取付ける場合

コンクリートの壁面に設置する際は、予め壁にφ5.5～6.0mmの穴を開けて付属の“コンクリートアンカー”を打ち込みます。

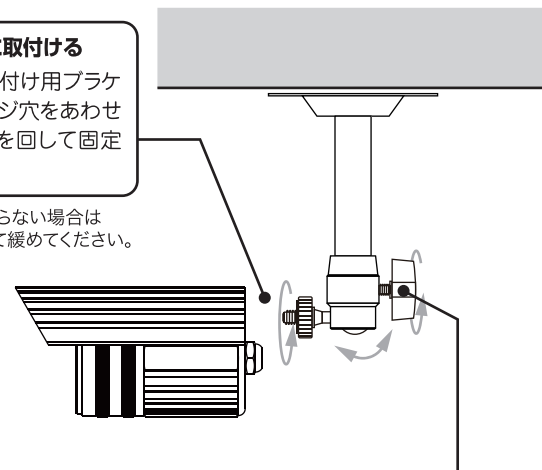


●カメラとブラケットの取付け(天井)

1.カメラをブラケットに取付ける

カメラ後ろ側の天井取付け用ブラケット穴とブラケットのネジ穴をあわせてブラケット側のネジを回して固定します。

※ブラケット側のネジが回らない場合はブラケットのつまみを回して緩めてください。



2.ブラケットのつまみを締めて固定

カメラを取付けたらカメラの角度(向き)を決め、ブラケットのつまみを手で締めてしっかりと固定してください。

取付け前に設置箇所の素材や強度を確かめてください

カメラとブラケットを合わせた重量はおおよそ330gとなります。

取付け予定の耐荷強度をご考慮の上、取付けを行ってください。

付属のネジ、アンカーでは取付けできない素材の場合、ご自身で壁材にあったネジ等をご用意ください。